广西壮族自治区卫生和计划生育委员会
The Guangxi Zhuang Autonomous Region Health and Family Planning Commission

自治区衛生計生委が 2018 年 05 度広西自治区の法定伝染病情報を発表

广西壮族自治区卫计委　www.gxhfpc.gov.cn　2018-06-04　16:44:43　来源：自治区卫计委疾控处

2018 年 05 月(2018 年 05 月 01 日 00:00～05 月 31 日 24:00)内の、広西チワン族自治区の法定伝染病例は 58,341 例、死亡者数は 203 例であった。
うち、
A(甲)類伝染病では、ペスト、コレラともに発症・死亡ゼロ、であった。
B(乙)類伝染病は SARS、ポリオ、ヒト感染高病原性鳥インフルエンザ、狂犬病、日本脳炎、デング熱、炭素、流行性髄膜炎、ジフテリア、新生児破傷風、住血吸虫症及び H7N9 型鳥インフルエンザの 12 種で発症・死亡なし以外、残 14 種については、発症 17,121 例、死亡 202 例が報告されている。報告されている発病データの病種ワースト 5 は、ウィルス性肝炎、肺結核、梅毒、淋病とエイズ（宮本注：全国では第 5 位に猩紅熱が入っていました。広西ではエイズが梅毒、淋病についで入っているのが特徴。また、全国版では発表されていないHIV感染者数がここでは発表されています。全国版では確か過去に一度か二度だけHIV発症者数が公開されていたのですが、その後、発表が伏せられています。）**で、B 類伝染病報告総数の 97.12%を占めていた。**

同期、C(丙)類伝染病では、カラアザール、エキノコックス、フィラリア症では発症・死亡ともにゼロだったが、その他 8 種の伝染病では、発症数は 41,220 例、死亡は 1 例であった。
発症データの 3 位までの病種は、手足口病、その他感染性下痢とおたふくかぜ(全国のワースト3と同じです)**であり、C(丙)類伝染病報告総数の 95%を占めていた。**

(⇒See　20180604B 自治区衛生計生委発表の広西法定伝染病発症死亡統計)

http://www.gxhfpc.gov.cn/zwgk/zfxxgkml/ggwsts/fdclbyqgb/2018/0604/916.html

:::::::::::::::::::::::::::::::: 以下は中国語原文 ::::::::::::::::::::::::::::::::::

自治区卫生计生委公布 2018 年 5 月广西法定传染病疫情

广西壮族自治区卫计委　www.gxhfpc.gov.cn　2018-06-04　16:44:43　来源：自治区卫计委疾控处

2018 年 5 月（2018 年 5 月 1 日零时至 5 月 31 日 24 时），广西共报告法定传染病发病 58341 例，死亡 203 人。其中甲类传染病无发病、死亡报告。乙类传染病除传染性非典型肺炎、脊髓灰质炎、人感染高致病性禽流感、狂犬病、流行性乙型脑炎、登革热、炭疽、流行性脑脊髓膜炎、白喉、新生儿破伤风、血吸虫病和人感染 H7N9 禽流感等 12 种传染病无发病、死亡病例报告外，其余 14 种共报告发病 17121 例，死亡 202 人。报告发病数居前 5 位的病种依次为病毒性肝炎、肺结核、淋病、梅毒和艾滋病，占乙类传染病报告发病总数 97.12%。
同期，广西丙类传染病中黑热病、包虫病和丝虫病无发病、死亡病例报告，其余 8 种传染病共报告发病 41220 例，死亡 1 人。报告发病数居前 3 位的病种依次为手足口病、其它感染性腹泻病和流行性腮腺炎，占丙类传染病报告发病总数的 95.00%。

附件：　2018 年 5 月广西法定报告传染病发病、死亡统计表